

【的中問題！】一部ご紹介致します！

大原：公開模擬試験－第11問

下表は、製品Aの部品構成を示している。製品Aを50個組み立てる際に、部品dの正味所要量として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。なお、部品aは40個、部品bは20個の手持在庫があり、それ以外の最終製品や部品の手持在庫はない。解答は問11へマークせよ。

製品Aの部品構成表

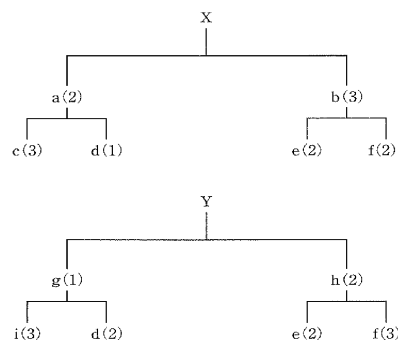
A		a		b		c	
子部品	数量(個)	子部品	数量(個)	子部品	数量(個)	子部品	数量(個)
a	1	c	2	d	1	d	1
b	1	d	2	f	1	e	2

〔解答群〕

- ア 60個
- イ 70個
- ウ 130個
- エ 180個
- オ 250個

本試験：第5問

下図は、最終製品XとYの部品表であり、()内は親品目1個に対して必要な部品の個数である。製品XとYを2個ずつ生産するときの必要部品数量に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



〔解答群〕

- ア 部品aは2個必要である。
- イ 部品dは6個必要である。
- ウ 部品iは8個必要である。
- エ 部品共通化により部品hが部品bで代替された場合、部品bは10個必要である。
- オ 部品共通化により部品iが部品cで代替された場合、部品cは15個必要である。

大原：公開模擬試験－第36問

物流センターに関する記述として、最も適切なものはどれか。解答は問36へマークせよ。

- ア 通過型物流センターは、製造業や卸売業など川上側で採用されることが多く、入荷した商品を即座に納品先別に振り分けて一括出荷・配送する物流拠点である。
- イ 在庫型物流センターは、小売業者などロジスティクスの川下側で採用されることが多く、保管機能、ピッキング機能、出荷の荷揃え機能などをもつ。
- ウ クロスドッキング型物流センターでは、受発注データ、入出荷データ、トラックの輸配送状況・位置状況を把握できることが必須条件である。
- エ オーダー別ピッキング方式は、受注を集約して品種単位にまとめてピッキングし、その後オーダー先ごとに仕分けるものである。

本試験：第37問

チェーン小売業の物流センターの機能に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア クロスドッキングは、出荷指示に基づいて、商品を庫内の保管場所から取り出し、取り揃えることである。
- イ 小売業者の仕入条件が店頭渡しの場合、在庫型物流センターの在庫の所有権は小売業者にある。
- ウ 通過型物流センターでは、温度管理が必要な低温商品を取り扱うことができない。
- エ 店舗での発注から納品までのリードタイムは、在庫型物流センターよりも通過型物流センターを利用の方が短くしやすい。
- オ 物流センターを利用すると、店舗に対する複数の納入業者からの納品を取りまとめることができ、店舗での荷受作業を軽減することができる。

④ 運営管理(オペレーション・マネジメント)

【総評】

令和6年度の本試験は、運営管理44問（昨年44問）のうち、22問が生産管理（昨年22問）、22問が店舗・販売管理（昨年22問）であり、例年どおり偏りのない出題内容であった。また、5肢択一の問題が生産管理13問（昨年20問）、店舗・販売管理18問（昨年19問）であり、昨年と比べて減少した。しかし、計算関連の問題が11問（生産管理8問、店舗・販売管理3問）出題されており、その他にも、その場で内容を把握して解答を導かなければならない問題も比較的多かったため、解答を見直す時間が不足した方も多かったと思われる。

しかし、生産管理、店舗・販売管理いずれも過去に同様の出題がされた問題も多かったため、全体としては標準レベルの難易度であったと思われる。したがって、基本事項に関する問題を確実に正解できたかどうかで得点が左右されると思われる。今後も、過去問題の攻略は必須であると考えられる。

（生産管理）

第1問から第21問までの生産管理では、頻出論点である作業管理、工程管理は、例年どおり出題された。個別には、第1問（生産形態）、第5問（部品構成表）、第10問（生産システムの管理方式）、第11問（設備レイアウト）、第15問（在庫管理）などで得点を取りたい。

（店舗・販売管理）

第22問から第43問までの店舗・販売管理では、頻出論点である物流管理、流通情報システムは、例年どおり出題された。個別には、第23問（都市計画法）、第29問（非計画購買）、第31問（交差比率）、第32問（VMD）、第37問（チェーン小売業の物流センター）、第38問（物流センターの運営）、第43問（RFM分析）などで得点を取りたい。また、第33問（小売店舗における在庫管理）や第34問（需要予測）は、生産管理の知識を合わせて使い正解したい。

以上